

## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロネクサス  
 コード番号 7893 URL <https://www.pronexus.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 剛史  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 高松 純 TEL 03-5777-3111  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	10,441	10.7	3,043	12.3	3,064	12.7	2,107	13.9	2,106	14.0	2,496	31.8
2021年3月期第1四半期	9,435	△0.5	2,710	△2.6	2,718	△2.6	1,850	△3.2	1,848	△3.2	1,895	1.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	79.33	—
2021年3月期第1四半期	68.65	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	40,769	25,311	25,282	62.0
2021年3月期	36,337	23,452	23,423	64.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	17.00	—	16.00	33.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2021年3月期第2四半期末配当金17円00銭は、普通配当15円00銭と創業90周年記念配当2円00銭の合計額です。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	14,700	2.2	2,400	△9.5	2,400	△15.0	1,660	△15.3	1,660	△15.1	62.53
通期	25,500	2.0	2,200	3.3	2,200	△12.1	1,520	△10.4	1,520	△10.1	57.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	28,716,688株	2021年3月期	28,716,688株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	2,207,421株	2021年3月期	2,031,321株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	26,547,836株	2021年3月期1Q	26,919,525株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、第2四半期及び期末の決算につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、また現在多くの方が在宅勤務等を実施されていると想定されることから、会場での開催を見合わせ、後日、決算に関する説明動画（録画）の配信を予定しております。決算補足説明資料につきましても、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	P. 8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 10
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① わが国経済の状況

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、企業業績や個人消費の持ち直しの動きに足踏みがみられる等、依然として厳しい状況が継続しております。

一方、当社事業と関連性が強い国内証券市場においては、昨年4月に一時18,000円台を割った日経平均株価は、経済活動の再開に伴い徐々に回復し、当第1四半期は29,000円台を中心に推移いたしました。

#### ② 業績の概況

当第1四半期は、本年6月に改訂されたコーポレートガバナンス・コードを背景として、投資家への情報提供をさらに強化する動きが高まったことや、前年同期に比べて国内証券市場やJ-REIT市場が回復したことに伴い、ファイナンス・IPOが増加したこと等から、関連製品の受注が増加しました。この結果、当第1四半期の連結売上収益は、前年同期比1,005百万円増（同10.7%増）の10,441百万円となりました。

利益面では、外注費及び体制強化に伴う労務費・人件費が増加する一方、経費の抑制に努めたことで、営業利益は前年同期比333百万円増（同12.3%増）の3,043百万円となりました。また、税引前四半期利益は前年同期比346百万円増（同12.7%増）の3,064百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比258百万円増（同14.0%増）の2,106百万円となりました。

### 1) 製品別の販売動向

#### <上場会社ディスクロージャー関連>

主力製品である株主総会招集通知については、従来からのカラー化・情報拡充に加え、個人株主数の増加により受注単価が上昇しました。また、ファイナンス・IPO関連製品の受注が拡大したほか、業務効率化ニーズの高まりを受け、開示書類作成アウトソーシングサービスの増収も寄与いたしました。これらの結果、上場会社ディスクロージャー関連の売上収益は、前年同期比427百万円増（同8.2%増）の5,659百万円となりました。

#### <上場会社IR関連等>

改訂コーポレートガバナンス・コードへの対応を背景として、英文翻訳サービスの受注が増加するとともに、前年同期はコロナ禍により規模を縮小していた株主総会のビジュアル化サービスや、バーチャル株主総会支援サービスの受注が増加しました。これらの結果、上場会社IR関連等の売上収益は、前年同期比285百万円増（同11.4%増）の2,788百万円となりました。

#### <金融商品ディスクロージャー関連>

J-REIT市場が今年に入り上昇基調を強めていることから、ファイナンス・IPOが増加したことに加え、外国債券の発行が前年同期に比べて改善したことから、関連製品の受注が増加しました。また、金融機関向けの各種販促ツールの新規受注が増加したこと等から、金融商品ディスクロージャー関連の売上収益は、前年同期比299百万円増（同21.0%増）の1,727百万円となりました。

#### <データベース関連>

データベース関連では新規顧客の受注獲得に努めたものの、既存顧客との契約更改に際し、一部解約や単価ダウンがありました。その結果、データベース関連の売上収益は前年同期比6百万円減（同2.0%減）の267百万円となりました。

なお、グループシナジーを最大化すべく、当社のデータベース事業を簡易吸収分割により連結子会社である株式会社アイ・エヌ情報センターに承継（2021年5月）させ、データベース事業の再編を実施いたしました。

(製品区分別売上収益)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増減 (△印減)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
上場会社ディスクロージャー関連	5,231,378	55.4	5,658,512	54.2	427,134	8.2
上場会社IR関連等	2,503,364	26.5	2,787,869	26.7	284,505	11.4
金融商品ディスクロージャー関連	1,427,757	15.1	1,726,981	16.5	299,224	21.0
データベース関連	272,712	3.0	267,208	2.6	△5,504	△2.0
合計	9,435,211	100.0	10,440,570	100.0	1,005,359	10.7

(注) 金額は販売価格によっております。

2) 利益の概況

当第1四半期の売上収益は、データベース関連を除く各製品区分において前年同期を上回り、1,005百万円の増加となりました。売上原価は、受注増に対応する外注費の増加や制作体制の強化による労務費の増加を主因として、579百万円増加いたしました。これにより、売上原価率は前年同期比0.5ポイント増の52.7%となりました。この結果、売上総利益は前年同期比427百万円増(同9.5%増)の4,935百万円となりました。また、販売費及び一般管理費は営業体制強化に伴う人件費増加等により、前年同期比89百万円増(同4.9%増)の1,907百万円となったものの、経費の抑制に努めたこと等により、販売費及び一般管理費率は前年同期比1.0ポイント減の18.3%となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比333百万円増(同12.3%増)の3,043百万円となりました。

金融収益を17百万円、金融費用を2百万円、持分法による投資利益を7百万円それぞれ計上した結果、税引前四半期利益は前年同期比346百万円増(同12.7%増)の3,064百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比258百万円増(同14.0%増)の2,106百万円となりました。

③ 第1四半期の季節性

当社グループの売上収益の約3分の2を占める事業会社向け製品・サービスは、顧客の約65%が3月決算会社であるため、決算及び株主総会関連製品の受注が集中する第1四半期連結会計期間(4-6月期)の売上収益が、下表のとおり最も多くなっております。

(参考) 2021年3月期

	第1四半期 (4-6月期)	第2四半期 (7-9月期)	第3四半期 (10-12月期)	第4四半期 (1-3月期)	年度計
売上収益 (百万円)	9,435	4,955	5,312	5,295	24,997
構成比 (%)	37.7	19.8	21.3	21.2	100.0

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの第1四半期連結会計期間末は、前述の季節的要因((1)－③)により、資産合計、負債合計、資本合計とも、前連結会計年度末に比べ例年大きく増加いたします。当第1四半期連結会計期間末も以下のとおり同様の傾向となっております。

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,432百万円増加し40,769百万円となりました。主な要因は、営業債権及びその他の債権の増加4,017百万円及びその他の金融資産（非流動資産）の増加559百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,574百万円増加し15,458百万円となりました。主な要因は、営業債務及びその他の債務の増加854百万円、未払法人所得税等の増加416百万円及び契約負債の増加1,128百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ1,858百万円増加し25,311百万円となりました。主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益2,106百万円の計上による増加と剰余金の配当427百万円による減少等であります。この結果、親会社所有者帰属持分比率は、62.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

<当期の見通し>

2021年5月14日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,845,107	13,050,746
営業債権及びその他の債権	2,585,575	6,602,412
その他の金融資産	1,733,522	1,689,621
棚卸資産	573,928	494,440
その他の流動資産	286,949	367,370
流動資産合計	18,025,083	22,204,589
非流動資産		
有形固定資産	4,675,332	4,578,747
使用権資産	3,796,143	3,730,733
のれん	466,875	467,931
無形資産	2,530,475	2,589,344
投資不動産	186,322	186,322
持分法で会計処理されている投資	763,050	751,120
その他の金融資産	4,933,152	5,492,324
繰延税金資産	918,943	728,280
その他の非流動資産	41,529	39,590
非流動資産合計	18,311,822	18,564,392
資産合計	36,336,904	40,768,981
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
借入金	56,672	56,656
リース負債	824,803	827,368
営業債務及びその他の債務	1,531,750	2,386,069
未払法人所得税等	465,438	881,529
契約負債	674,124	1,802,511
その他の流動負債	2,751,141	3,103,392
流動負債合計	6,303,927	9,057,525
非流動負債		
借入金	301,652	300,000
リース負債	3,106,445	3,033,615
退職給付に係る負債	2,523,647	2,435,366
引当金	191,390	179,828
その他の非流動負債	457,429	451,890
非流動負債合計	6,580,563	6,400,699
負債合計	12,884,490	15,458,223
資本		
資本金	3,058,651	3,058,651
資本剰余金	4,691,776	4,694,634
自己株式	△2,082,303	△2,293,422
その他の資本の構成要素	721,958	1,111,013
利益剰余金	17,032,541	18,711,561
親会社の所有者に帰属する持分合計	23,422,622	25,282,436
非支配持分	29,792	28,321
資本合計	23,452,414	25,310,757
負債及び資本合計	36,336,904	40,768,981

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	9,435,211	10,440,570
売上原価	△4,926,832	△5,505,548
売上総利益	4,508,379	4,935,022
販売費及び一般管理費	△1,817,383	△1,906,810
その他の収益	24,007	24,144
その他の費用	△5,392	△9,798
営業利益	2,709,612	3,042,558
金融収益	15,563	16,894
金融費用	△2,190	△1,814
持分法による投資損益 (△は損失)	△4,610	6,802
税引前四半期利益	2,718,375	3,064,440
法人所得税費用	△868,475	△957,067
四半期利益	1,849,901	2,107,373
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,848,142	2,105,986
非支配持分	1,759	1,388
四半期利益	1,849,901	2,107,373
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	68.65	79.33
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	—	—

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	1,849,901	2,107,373
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	38,765	383,074
純損益に振り替えられることのない項目合計	38,765	383,074
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,071	5,980
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	6,071	5,980
税引後その他の包括利益	44,835	389,055
四半期包括利益	1,894,736	2,496,428
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,892,860	2,495,041
非支配持分	1,876	1,387
四半期包括利益	1,894,736	2,496,428

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計
2020年4月1日時点の残高	3,058,651	4,683,596	△3,801,143	△14,370	362,561	348,191
四半期利益						—
その他の包括利益				5,954	38,765	44,718
四半期包括利益合計	—	—	—	5,954	38,765	44,718
自己株式の取得			△87			—
配当金						—
所有者との取引額合計	—	—	△87	—	—	—
2020年6月30日時点の残高	3,058,651	4,683,596	△3,801,230	△8,416	401,326	392,910

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
2020年4月1日時点の残高	18,162,035	22,451,330	54,911	22,506,241
四半期利益	1,848,142	1,848,142	1,759	1,849,901
その他の包括利益		44,718	117	44,835
四半期包括利益合計	1,848,142	1,892,860	1,876	1,894,736
自己株式の取得		△87		△87
配当金	△403,793	△403,793		△403,793
所有者との取引額合計	△403,793	△403,880	—	△403,880
2020年6月30日時点の残高	19,606,384	23,940,310	56,787	23,997,097

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計
2021年4月1日時点の残高	3,058,651	4,691,776	△2,082,303	6,681	715,277	721,958
四半期利益						—
その他の包括利益				5,981	383,074	389,056
四半期包括利益合計	—	—	—	5,981	383,074	389,056
自己株式の取得			△211,119			—
配当金						—
支配継続子会社に対する持分変動		2,858				—
所有者との取引額合計	—	2,858	△211,119	—	—	—
2021年6月30日時点の残高	3,058,651	4,694,634	△2,293,422	12,662	1,098,351	1,111,013

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
2021年4月1日時点の残高	17,032,541	23,422,622	29,792	23,452,414
四半期利益	2,105,986	2,105,986	1,388	2,107,373
その他の包括利益		389,056	△1	389,055
四半期包括利益合計	2,105,986	2,495,041	1,387	2,496,428
自己株式の取得		△211,119		△211,119
配当金	△426,966	△426,966		△426,966
支配継続子会社に対する持分変動		2,858	△2,858	—
所有者との取引額合計	△426,966	△635,227	△2,858	△638,085
2021年6月30日時点の残高	18,711,561	25,282,436	28,321	25,310,757

- (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。